

学校広報誌 さがみ

相模 Vol.170

SAGAMI

東海大学付属相模高等学校中等部
東海大学付属相模高等学校
住所：神奈川県相模原市南区相南3-33-1
電話：042-742-1251

2016年度 中等部 第37回 高等学校 第54回

入 学 式

去る、4月8日（金）に、東海大学より川上哲太郎副学長をお迎えし、また多くの来賓・保護者ご列席のもと、中等部 第37回、高等学校 第54回「入学式」が本校松前記念体育館において、晴れやかに挙行されました。



「2016年度のはじめにあたって」 学校長 大金真人



今年度も4月8日に中高合同の入学式が挙行され中等部37期生176名、高等学校54期生555名の皆さんが建学の精神のもとにある東海大相模の同志として加わりました。学校あげて新入生の皆さんを歓迎いたしたいと思います。昨年度の高校3年生が14クラスでしたから全体では103名減となって、中等部の生徒数496名、高等学校1671名の全校生徒2167名となりました。

中高共に先ず先ず順調な新年度の滑り出しかと思います。新入生には入学前から折に触れて話してきた高校の学園基礎学力定着度試験は12日に実施され、その結果は4月末にわかり、早速面談が実施されます。進路を考える材料に使うのみでなく、本来の試験の趣旨である「自分はどこが得意でどの部分が抜けているのか」を把握して、補う努力をしていただきたいと思います。中等部では20日から建学の地・清水に錬成旅行に行きました。学園の実習研修船・望星丸で駿河湾の沖に出て調査の体験もしました。船とバス何れも乗り物酔いもなく、所期の目的を達成できました。高校1年生は26日から錬成旅行がありました。『相模』とはどういう所なのか。どうしなければならないのか。相模生に求められているものは何なのか、早く相模の学校生活に慣れて、伝統の中に新しい風を吹き込んで頂きたいと思います。

今年度も例年のごとく「早起き」→「快便」→「バランスのとれた朝食」→「早目の登校」→「集中した学習」→「適度の運動」→「しっかりとした家庭学習」→「早寝」の運動を展開いたします。その中で是非とも毎日の夕食後の学習時間をきちっと確保していただきたいと思います。

今年度も東海大相模生らしさを追究して頑張りましょう！

Message

新入生代表 ～希望と決意を胸に

～充実した学校生活を送るために～

私たちはこの春、東海大学付属相模高等学校中等部に入学しました。入学当初は不安も多かったのですが、今ではその不安も少しづつなくなり、一日一日がとても充実しています。この生活を持続させるためには「メリハリ」をつけることが大切だと思います。先生方や先輩方をお手本とし、立派な相模生として、充実した学校生活を送って行きたいと思っています。

1年D組 矢吹 天翔君



～最高の3年間～

私たちは希望を胸に、ここ東海大学付属相模高等学校に入学してから、早1ヶ月が過ぎました。勉強や部活動もいよいよ本格的になってきており、まだまだ慣れないことも多いですが先生方や先輩方のご指導を受けながら、充実した高校生活を過ごしたいと思っています。また、新しい仲間と共にたくさんの思い出を作り、最高の三年間にしていきます。

1年6組 山崎 みるさん



学園オリンピック 「芸術【音楽】」部門 本選出場者決定!

今年も他部門にさきがけ、学園オリンピック「芸術【音楽】」部門の校内1次公開審査が4月9日（土）本校2号館小ホールにおいて行われました。今年は高校生14名、中等部生4名の応募があり高校生2名、中等部生1名が2次審査を通過し、本選（コンクール）へ出場を果たしました。3年9組 田所莉桜さん、3年11組 川井まどかさん、中等部3年A組 小泉和暉君ともに初出場となります。本選会は5月14日（土）午前10時より、湘南キャンパス松前記念館講堂において開催されます。応援の程よろしく願いいたします。



（左）3年11組 川井まどかさん

（右）3年9組 田所莉桜さん



3年A組 小泉 和暉君

（本選出場者代表のコメント）

～2度目のチャレンジ～

このオリンピックにチャレンジするのはこれが2度目。昨年は惜しくも予選審査を通過できず、涙をのみました。

“自分の演奏を色々な人に聴いてもらいたい”、そんな想いを胸に臨んだ今回のオリンピック、念願の本選会へと駒を進めることができました。出場するからには、目指すは金賞受賞です。そして何よりも聴きにきて下さる皆さんに感動をお届けできたらと思います。

（3年9組 田所 莉桜さん）